

日展 茨城展の鑑賞（Aコース） 平成23年7月7日 PM

朝方は雨が降り、移動が困難かと思われたが、何とか天気は持ち直し、暑い中の移動となった。徒歩組が学校を13:20出発、自転車組が13:30出発で、171人が怪我もなく近代美術館の講堂に14:00集合できた。

10分ほど簡単な講話をしてもらい、「日展とは何か」「5つの分野の鑑賞ポイント」を確認後、2、3年生は2階より、1年生は1階から鑑賞を開始。



〈生徒感想〉

- 日本画：「絵の具の使い方がうまかった」・「洋画とは違うやわらかさがあった」
洋画：「3Dみたいにとび出てるのがあった」・「絵と作品名が妙に合っている気がした」
工芸美術：「いろいろな種類があって見ていて楽しかった」
「不思議な物がたくさんあって楽しかった」
彫刻：「本物みたいだった。特にブタが本物だと思った」
「体のラインがすばらしかった」
「BINGAⅡという彫刻がすばらしかった。荒々しさの中にある一人の女性というイメージがわいた」
書：「なにが書かれているのかわからなかったが不思議と引きつけられた」
「読めない字でなんて読むんだらうって考えるのがおもしろかった」

約1時間の鑑賞後、上記のような感想が出てきました。何人かは、“1時間では足りない、もっと見たい”という声も聞かれました。有意義な時間を過ごすことが出来たようです。